

## 仕 様 書

### 1 共通仕様

- (1) 業種及び用途 美術館
- (2) 供給期間 平成24年4月1日0時00分から平成25年3月31日24時00分まで
- (3) 負荷設備 フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。

### 2 施設ごとの仕様

(東京国立近代美術館本館で使用する電気)

需要場所 東京国立近代美術館本館  
東京都千代田区北の丸公園3番1号

#### (1) 仕様

##### ① 供給電気方式等

- ・供給電気方式 交流3相3線式
- ・供給電圧(標準電圧) 6,000V
- ・計量電圧(標準電圧) 6,000V
- ・標準周波数 50Hz
- ・電気方式 2回線受電(本線・予備線)
- ・蓄熱式負荷設備の有無 無

##### ② 契約電力及び予定使用電力量

予定契約電力 470kW

(ただし、その1月の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。)

予定使用電力量 1,856,600kWh

(月別の予定使用電力量は別紙。)

##### ③ 電力量等の検針

- 自動検針装置 有
- 電力会社の検針方法 遠隔自動検針
- 計量器 電力需給用複合計器(通信機能付)

##### ④ 需給地点

東京電力株式会社の供給用配電箱における東京電力株式会社の母線と東京国立近代美術館本館の地絡しゃ断装置(UGS)の電源側接続点

##### ⑤ 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

##### ⑥ 保安上の責任分界点

電気工作物の財産分界点に同じ

##### ⑦ 請求書の送付先

東京国立近代美術館運営管理部会計担当係  
〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3番1号

#### (2) その他

- ① 力率は、自動力率調整装置を設置し、契約期間中10.0パーセントを保持する予定。
- ② 非常用自家発電設備1台(300kVA)を有している。

(東京国立近代美術館工芸館で使用する電気)

需要場所 東京国立近代美術館工芸館

東京都千代田区北の丸公園1番1号

(1) 仕様

① 供給電気方式等

- ・供給方式 交流3相3線式
- ・供給電圧(標準電圧) 6,000V
- ・計量電圧(標準電圧) 6,000V
- ・標準周波数 50Hz
- ・電気方式 1回線受電
- ・蓄熱式負荷設備の有無 無

② 契約電力及び予定使用電力量

予定契約電力 125kW

(ただし、その1月の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。)

予定使用電力量 341,800kWh

(月別の予定使用電力量は別紙。)

③ 電力量等の検針

- 自動検針装置 無
- 電力会社の検針方法 遠隔自動検針
- 計量器 電力需給用複合計器(通信機能付)

④ 需給地点

東京電力株式会社の供給用配電箱における東京電力株式会社の母線と東京国立近代美術館工芸館の地絡しゃ断装置(UGS)の電源側接続点

⑤ 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

⑥ 保安上の責任分界点

電気工作物の財産分界点に同じ。

⑦ 請求書の送付先

東京国立近代美術館運営管理部会計担当係

〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3番1号

(2) その他

- ① 力率は、契約期間中100パーセントを保持する予定。
- ② 非常用自家発電設備 無

(東京国立近代美術館フィルムセンターで使用する電気)

需要場所 東京国立近代美術館フィルムセンター

東京都中央区京橋3丁目7番6号

(1) 仕様

① 供給電気方式等

- ・供給方式 交流3相3線式
- ・供給電圧(標準電圧) 6,000V

- ・計量電圧（標準電圧） 6, 0 0 0 V
- ・標準周波数 5 0 Hz
- ・電気方式 1 回線受電
- ・蓄熱式負荷設備の有無 無

② 契約電力及び予定使用電力量

予定契約電力 4 7 0 kW

（ただし、その1月の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。）

予定使用電力量 1, 1 9 2, 9 0 0 kWh

（月別の予定使用電力量は別紙。）

③ 電力量等の検針

自動検針装置 無

電力会社の検針方法 遠隔自動検針

計量器 電力需給用複合計器（通信機能付）

④ 需給地点

東京電力株式会社の供給用配電箱における東京電力株式会社の母線と東京国立近代美術館フィルムセンターの地絡しゃ断装置(UGS)の電源側接続点

⑤ 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ。

⑥ 保安上の責任分界点

電気工作物の財産分界点に同じ。

⑦ 請求書の送付先

東京国立近代美術館運営管理部会計担当係

〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3番1号

(2) その他

- ① 力率は、自動力率調整装置を設置し、契約期間中100パーセントを保持する予定。
- ② 非常用自家発電設備（375kVA1台）を有している。

（東京国立近代美術館フィルムセンター相模原分館で使用する電気）

需要場所 東京国立近代美術館フィルムセンター相模原分館

神奈川県相模原市中央区高根3丁目1番4号

(1) 仕様

① 供給電気方式等

- ・供給方式 交流3相3線式
- ・供給電圧（標準電圧） 6, 0 0 0 V
- ・計量電圧（標準電圧） 6, 0 0 0 V
- ・標準周波数 5 0 Hz
- ・電気方式 1 回線受電
- ・蓄熱式負荷設備の有無 無

② 契約電力及び予定使用電力量

契約電力 常時電力 6 0 0 kW

（契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、計量器により計測される値が原則と

してこれを超えないものとする。)

予定使用電力量 3,024,000kWh

(月別の予定使用電力量は別紙。)

③ 電力量等の検針

自動検針装置	有
電力会社の検針方法	遠隔自動検針
計量器	電力需給用複合計器 (通信機能付精密級)

④ 需給地点

東京国立近代美術館フィルムセンター相模原分館の施設した第1号柱上の東京電力株式会社の架空引込線と東京国立近代美術館フィルムセンター相模原分館の開閉器電源側接続点

⑤ 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ。

⑥ 保安上の責任分界点

電気工作物の財産分界点に同じ。

⑦ 請求書の送付先

東京国立近代美術館運営管理部会計担当係  
〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3番1号

(2) その他

- ① 力率は、自動力率調整装置を設置し、契約期間中100パーセントを保持する予定。
- ② 非常用自家発電設備 (250kVA1台, 340kVA1台の計2台) を有している。

## 月別予定使用電力量

別紙

東京国立近代美術館	本館	工芸館	フィルムセンター	フィルムセンター 相模原分館
使用月	予定使用使用量(kwh)	予定使用使用量(kwh)	予定使用使用量(kwh)	予定使用使用量(kwh)
平成24年4月	145,000	23,200	85,300	219,200
平成24年5月	151,500	26,900	90,000	231,000
平成24年6月	157,200	29,800	97,300	258,600
平成24年7月	171,600	32,200	113,900	286,100
平成24年8月	152,300	32,400	114,000	294,400
平成24年9月	145,600	29,900	108,600	260,400
平成24年10月	135,100	27,600	93,100	242,800
平成24年11月	162,900	27,300	111,600	210,500
平成24年12月	159,000	24,800	103,900	205,800
平成25年1月	170,100	25,300	109,000	218,200
平成25年2月	152,700	28,900	102,400	197,600
平成25年3月	153,600	33,500	63,800	399,400
計	1,856,600	341,800	1,192,900	3,024,000